

ます。なぜそんなに宮崎が恋しいのか自分でもわからぬままだったのですが、宮崎を離れて初めて故郷とは何かという問いを与えられました。

4 教師になられてから大切にしていたことはありますか。こんな教師を目指したとか。

ともかく生徒と対話する時間をもちたいと思います。生徒の話をついばい聞きたいと思いました。自分の高校時代がシュトルム・ウント・ドラングで心理的に迷走していたので、高校生に精神的サポートができれば：などといえれば立派そうですが、ともかく青春まつただなかの高校生が好きでした。授業では哲学や宗教などをテーマに生徒たちとよく議論しました。そんな彼らと今でも交流があります。最近『MOON DROPS 月の雫』という共著を出した彫刻家の田中等さんもその一人です。

5 俳優の堺雅人さんが教え子だったことは周知のことになりましたが、堺さんを含め、生徒との思い出を。

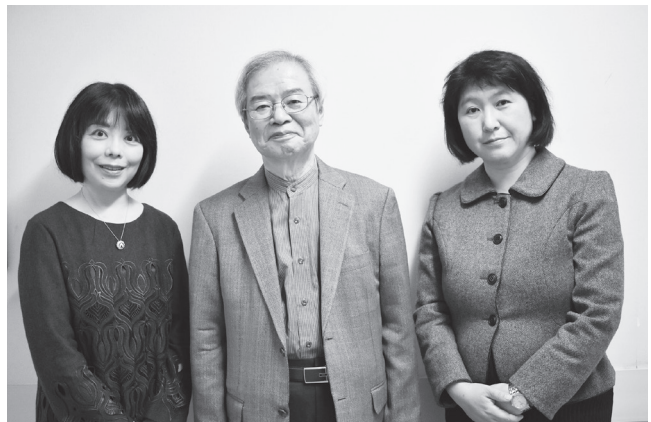
忘れられない生徒が数えきれないほどいますし、思い出も確かに多くあります。堺雅人さんは特に深く印象に残っている生徒

です。人間・社会・歴史などに対するグロバルな関心と探求心の強さは高校時代から抜群でした。彼に「質問魔」「理解魔」のネームをつけたことがあります。同僚の国語教師は「堺君に満点を取らせないよう苦心して問題を作る」と言っていました。という怖るべき生徒に思えますが、ふだんは明朗快活な生徒だったところが魅力でした。

6 歌集『土と星と人』に「それほどに広くあらねど出でゆきて妻はかへらず春の庭より」と詠まれている奥様はどんな方ですか。差支えない範囲でなれそめなども伺えまいたら：。

家内は、高校時代に同じ新聞部にいました。東京の大学に進学しましたが、卒業と同時に宮崎に帰りました。家内は野の花、山の花が若い時から大好きで、庭でいろいろ育てて楽しんでます。いったん庭に出ると、家の中になかなか帰ってきません。私の植物の先生でもあります。

7 お子さんは、女の子三人ですよ。一年間毎日詠まれた歌で編まれた歌集『光の庭』に、「娘らの幼きころの思ひ出に出て



くるわれの乱反射せり」という歌がありました。お宅ではどんなお父さんだったのでしょうか？

三人の娘たちは、小さいころからしばしば歌に登場しています。私の年代では早く